No.5

福山城博物館
ふくやまじょうはくぶつかん
休館中

天守の最上階・廊下からは福山市内をぐるり360度見渡せ、晴れた日には島々の浮かぶ瀬戸内海を望むこともできます。

見学情報

開館時間　4月～8月 9:00～18:30（入館は18:00まで）
　　9月～3月 9:00～17:00（入館は16:30まで）
入 館 料　一般有料、高校生以下無料【※入館料の詳細はリニューアル時に決定】
　　※特別展の観覧料は別に定めます
休 館 日　月曜日（祝・休日の場合は開館・翌日の火曜日休館）、12月28日～31日

2022（令和4）年8月28日にリニューアルオープン予定ですので、楽しみにお待ちください。なお、工事期間中も御城印等は管理事務所で販売中です。最新情報はHPをご覧ください。

〒720-0061　広島県福山市丸之内一丁目8番
TEL.084-922-2117　FAX.084-922-2126
http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/fukuyamajo/

福山城博物館 公式HP

2022年に福山城築城400年を迎えます

全国のお城で「唯一」といわれる天守北側鉄板張りを復元しています。

駅から徒歩5分圏内に位置する福山城は、日本100名城にも選定され、城下町として栄えた歴史をふらりと感じられる場所です。江戸時代に入り、1619（元和5）年、水野勝成が備後10万石の領主となり、3年後の1622（元和8）年に福山城が完成しました。福山城築城の際に、城下町は「福山」と命名され、まさに「福山」が誕生した原点ともいえる場所です。天守は1945（昭和20）年までに旧国宝として現存していましたが福山空襲により、焼失しました。現在の天守は1966（昭和41）年に月見櫓、御湯殿と共に再建されたもので、現在は、2022（令和4）年の築城400年に向けた改修工事のため休館中です。福山城天守の耐震改修工事に合わせ、全国のお城で「唯一」といわれる天守北側鉄板張りの復元などの福山城天守の外観復元と、1966（昭和41）年の開館以降「初」となる天守内部の福山城博物館の展示リニューアルを行います。
福山城築城400年公式HPでは、最新情報のほか、築城当時の福山城のVRを公開しています。

福山城築城400年 公式HP

伏見櫓　国重要文化財

築城にあたり将軍・徳川秀忠より京都・伏見城の一部を拝領し、移築されたと伝えられています。1954（昭和29）年の解体修理の際、梁の陰刻に「松の丸の東やぐら」とあるのが発見され、移築の伝承が明らかになりました。慶長年間（1596～1615年）のすぐれた建築様式を残しており、伏見城から移築された遺構としてもきわめて価値の高いものです。

筋鉄御門　国重要文化財

本丸の正門で、伏見櫓と共に伏見城から移築したものといわれています。下層の各柱には榧巻き金具を付け、四隅に筋金具を打ち、鎹柱の見付けと見込みに大小の丸金具を打ち付けています。門扉は内開き２枚建てで、12条の筋鉄の鋲打ちをし、乳金具を飾っています。上層は正面左端に出入口を設け、内部の床は中央が拭板敷き、両側が土間になっています。

旧内藤家長屋門　国重要文化財

鐘楼　国重要文化財

福山城跡小丸山　市史跡

福山城三之丸西御門櫓台跡　市史跡

三之丸北御門外枡石壁跡　市史跡

工事中も実施　福山城ボランティアガイド　福山城ボランティアガイドたちが福山城の見所をご案内いたします　■1時間コース・30分コース
※常時予約制・無料 / 7日前までにお電話でお申し込み下さい。問 福山城博物館 TEL.084-922-2117

■ホテル1-2-3福山
SGE天珠石を使用したサウナと大浴場を男女別に完備。落ち着いた雰囲気でゆっくりくつろげる空間となっています。またサウナは本格的な自動ロウリュ式。旅の疲れをしっかり癒していただけます。

No.6

福山市遊携モビリティ

7月
第2日曜日前夜
■お手火火神事
「日本三大火祭り」のひとつ。夏祭の神輿渡御の前夜、境内-町内の清掃、氏子・参拝者の病気厄払いとして焼行され、約150kgの大松明三体を、拝殿までの大石段を担ぎ上げる勇壮な火の祭典。福山市無形民俗文化財です。

8月13日～15日
■福山夏まつり
ふるさとを楽しむ地元の祭りから観光客に楽しんでもらえる祭りへと変化を続けるこのイベント。県の無形文化財に指定されている「二上がりおどり大会」や坂本龍馬ゆかりの鞆の浦を発信する「いろは丸YOSAKOI」、日本の伝統的花火やさまざまな仕掛け花火など10,000発が夜空を彩る人気の「あしだ川花火大会」で福山のお盆は賑わいます。

■■■ 高速道路
■■■ 有料道路
■■■ 自動車専用道路
2 国道
21 主な一般県道・主要地方道